GT-R35 RUD Vertical Fins（Dry Carbon） 取扱説明書

この度は、弊社の製品をお買い求め頂き、誠に有難うございます。

『取付説明書』には、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全に取付・またはご使用頂く為に、守って頂きたい事項を示しています。その表示とマークは次の様になっています。内容をよく読み、理解したうえで取付作業を開始して下さい。本書の内容を厳守しないで発生した危害や損害につきましては、弊社では一切の責任を負いません。

危険 DANGER	この表示を遵守しないと人身事故が発生し、場合によっては、死亡の可能性がある。
注意 CAUTION	この表示を遵守しないと製品自体の損傷及び、物質損害が発生する可能性がある。
参考 REFERENCE	この表示を遵守しないと本製品の本来の性能を発揮できなかったり、故障が発生する可能性がある。

◎商品到着後、すぐにご確認下さい。

この製品は下記の製品、部品、附属品が同包されています。不足または不良等の場合、お手数でも商品到着後7日以内に、販売店もしくは弊社まで御連絡下さい。
尚、事前の御連絡がなく塗装・加工等された後でのクレーム及び返品は一切お受け出来ませんので予めご了承頂きますようお願い申しあげます。

＜製品構成＞

■バーチカルフィン（内側）LR　×1set

■バーチカルフィン（外側）LR　×1set

■3.2mm リベット　×25 本

●本製品は「純正リアアンダーディフューザー」に装着します。
その他、 社外品や社外追加パーツなどをお取付済みのお車は、 お取付出来ない場合が御座います。

◎安全にご使用頂く為に必ずお読み下さい。

危険 DANGER

◎本製品取付後、運転時に異音や不具合を感じた場合は、重大事故防止の為、直ちに運転を中止して下さい。
◎本製品取付後、定期的に装着面の緩み、製品の異常の有無を確認して下さい。特に装着後（約100km程度）は、緩みやすく脱落の危険が有りますので、こまめに点検を行って下さい。
◎本製品はFRP製品です。事故などで破損した場合、不注意に触れると、とげ等により負傷する危険が有ります。
◎FRP製品を塗装する際には特殊な溶剤を使用する為、専門知識と専用工具及び、専用塗料が必要ですので、必ず専門店にて行って下さい。
◎本製品は自動車メーカーが日本国内仕様として発売したノーマル車両への取付を基準に設計されています。ノーマル車以外への取付もしくは、海外向け仕様車等で取付された場合、弊社では一切の責任を負いません。
◎本製品の取付作業時には、必ず保護手袋を着用して下さい。手指を傷つけたり、負傷する恐れがあります。

注意 CAUTION

◎本製品の型取りは、新車にて行っております。お車の事故歴や経年変化等により、車体側の寸法が新車時より変化している場合は、加工が必要な場合もございますので予めご了承下さい。
◎本製品の全ての部分にベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないで下さい。変質や破損の原因となります。
◎本製品の塗装後、塗装面はキズがつきやすい為、お手入れには十分注意して下さい。
◎本製品はグラスファイバー（FRP）で出来ています。衝撃により破損する場合が有りますので、十分注意して下さい。

参考 REFERENCE

◎本製品塗装面のお手入れは、お車の外装と同じように定期的にワックス等を使用して下さい。その際、研磨剤入りのワックスは使用しないで下さい。使用すると、塗装面をキズ付ける可能性が有ります。
◎本製品に泥等が付着した状態で長時間放置しますと、塗装面にムラやシミが発生する可能性が有りますので、常に清潔な状態を保つ様心掛けて下さい。

Abflug BOARDING TO THE NEXT STAGE
株式会社アブフラッグ
〒412-0046 静岡県御殿場市保土沢1157-102
Tel. 0550-98-8321　Fax. 0550-88-0337　E-Mail : abflug@abflug.jp

準備作業および概要説明

○取付け準備

本製品を装着するにあたり、 純正のボルトやナット等を使用する箇所が多数ある場合がありますので
純正部品を外した際のボルトやナットを分類し、 利用しやすいようにして下さい。
また、 装着作業にはリフトまたはウマ等を利用して、 2人以上で作業されることをお奨め致します。

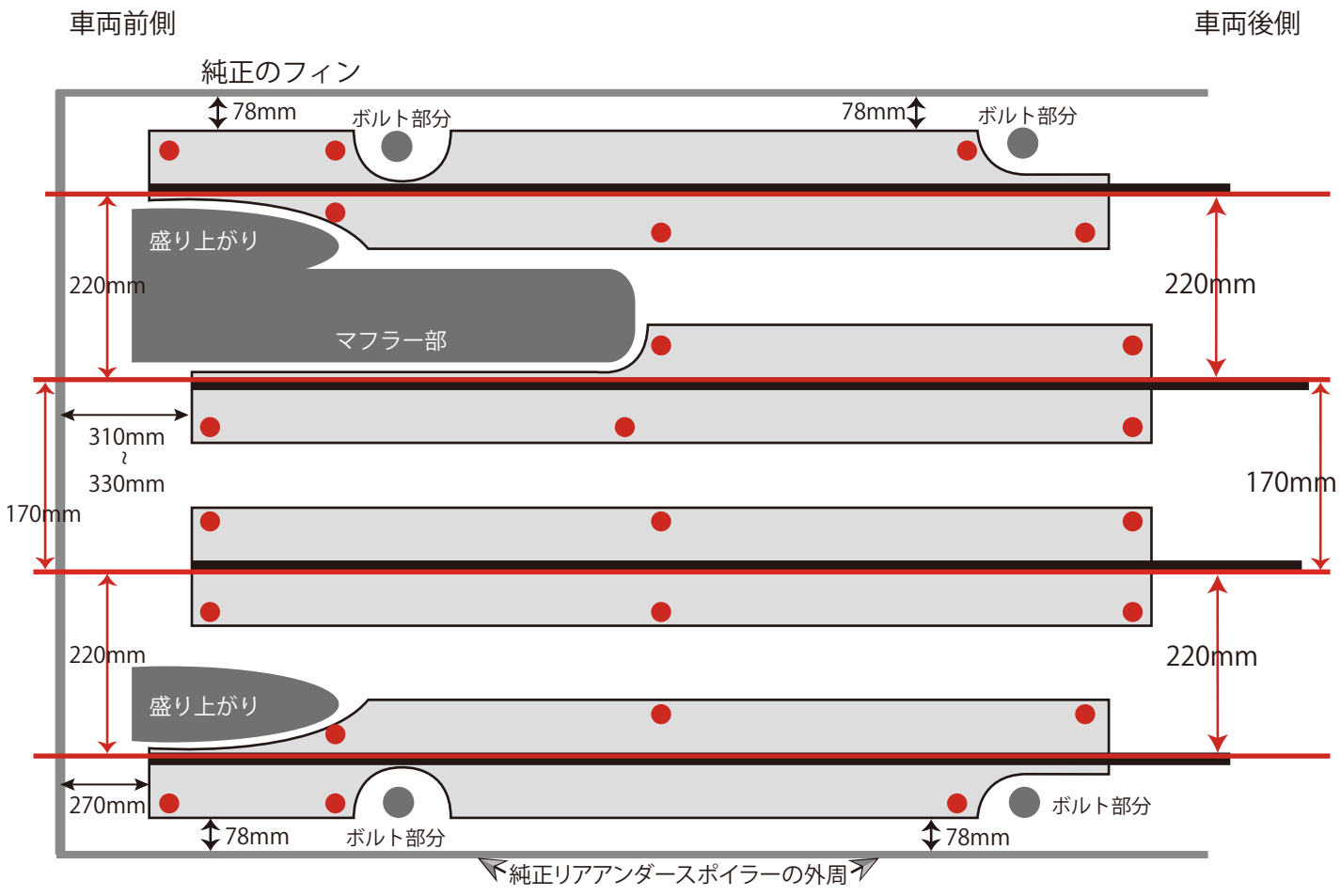
注意
CAUTION

＊リフトまたはウマ等における車輌の固定は、安全に十分配慮して下さい。
＊サーキット走行を行う場合は、脱落防止のため取付箇所の補強をお奨めします。
（例：接面のコーキングまたは両面テープ補強、 タッピングビス部のボルト・ナット交換等）

①車両から純正リアアンダーディフューザー本体を、 取り外します。

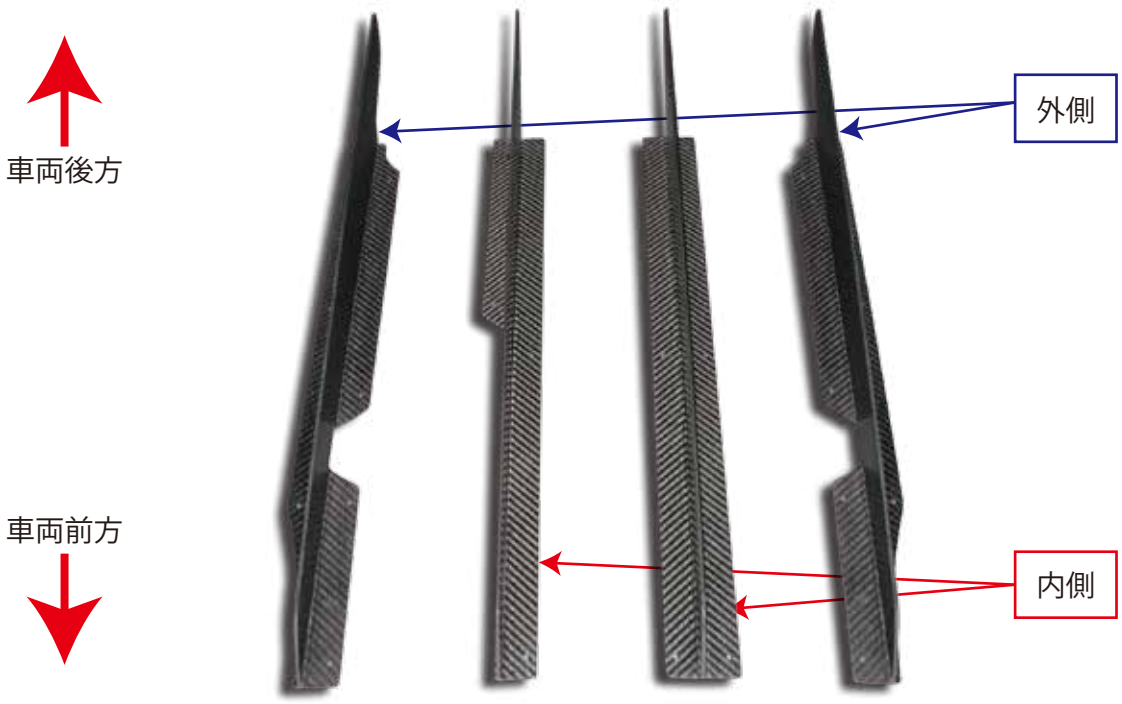
②純正リアアンダーディフューザー本体へ、「内側＆外側のフィン」の位置確認をします。

注意：内側と外側の形状は、 イラストを参照に確認して下さい。



2-1

4枚同時に装着前提の説明になりますが、 初めに「外側のフィン」を純正リアアンダーディフューザー外周（イラストに表記）から、 イラストの寸法で 固定します。

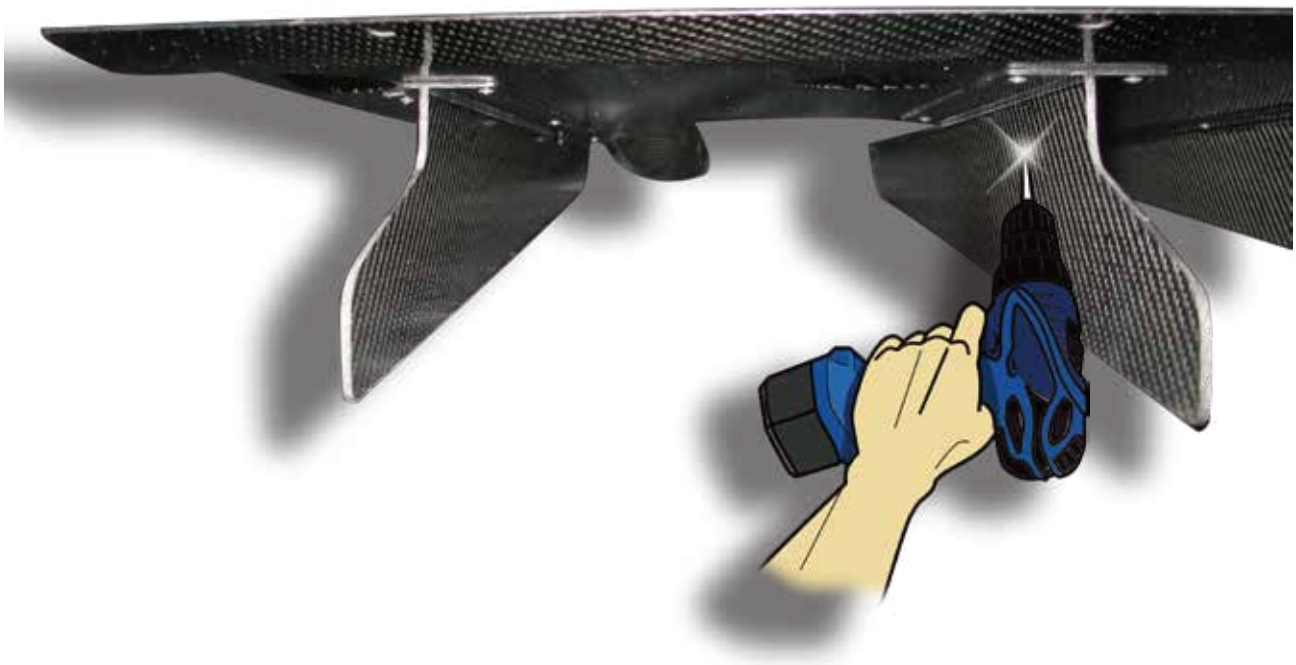


位置決め時に一か所のみ測定せず「前後」で測定し確認して下さい。

（斜めに装着されてしまう恐れがあります）

2-2

外側の位置の確認が済みましたら、 製品に開いている「穴」（ イラスト○部分 ）をガイドにし3.2mm のドリルで純正リアアンダーディフューザー本体に、 下穴を開けましたら仮固定をします。



注意：穴を開ける際に、 ズレや穴開け位置のミスなど生じない様にしっかり固定した状態で穴開けを行って下さい。

2-3

次に「内側のフィン」の位置を確認します。

外側のフィンの「立ち面」と内側のフィンの「立ち面」から、イラストの寸法に準じてセットします。

内側のフィンは「前後方向」はお好みの位置でセットして下さい（デモカーは内側のフィンが外側より出ている位置（330mm）にてセットされてい ます）

※フィンの「立ち面」の根本付近で「前後」で測定し、位置確認が済みましたら、製品に開いている「穴」をガイドにし、3.2mm のドリルで純正リ アアンダーディフューザー本体に、下穴を開けましたら仮固定をします。

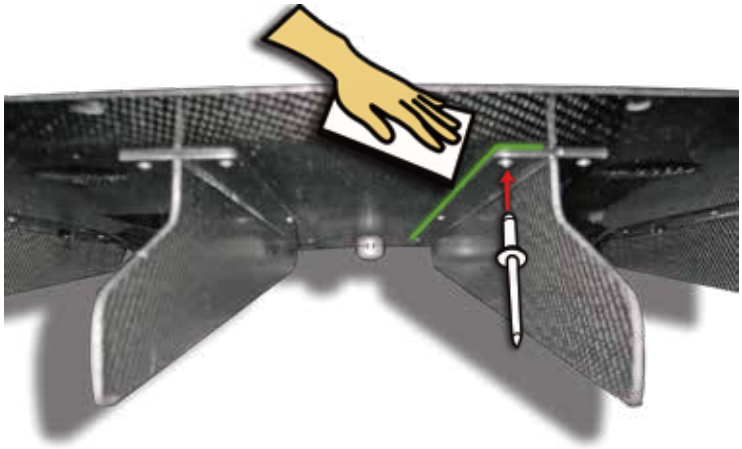
注意：穴を開ける際に、ズレや穴開け位置のミスなど生じない様にしっかり固定した状態で、穴開けを行って下さい。

③フィン取り付け面と純正リアアンダーディフューザー側も、「設置する部分のみを足付け」処理をします。
足付けした面に、エポキシ系の接着剤を適量塗布しましたら、付属のリベットで固定します。

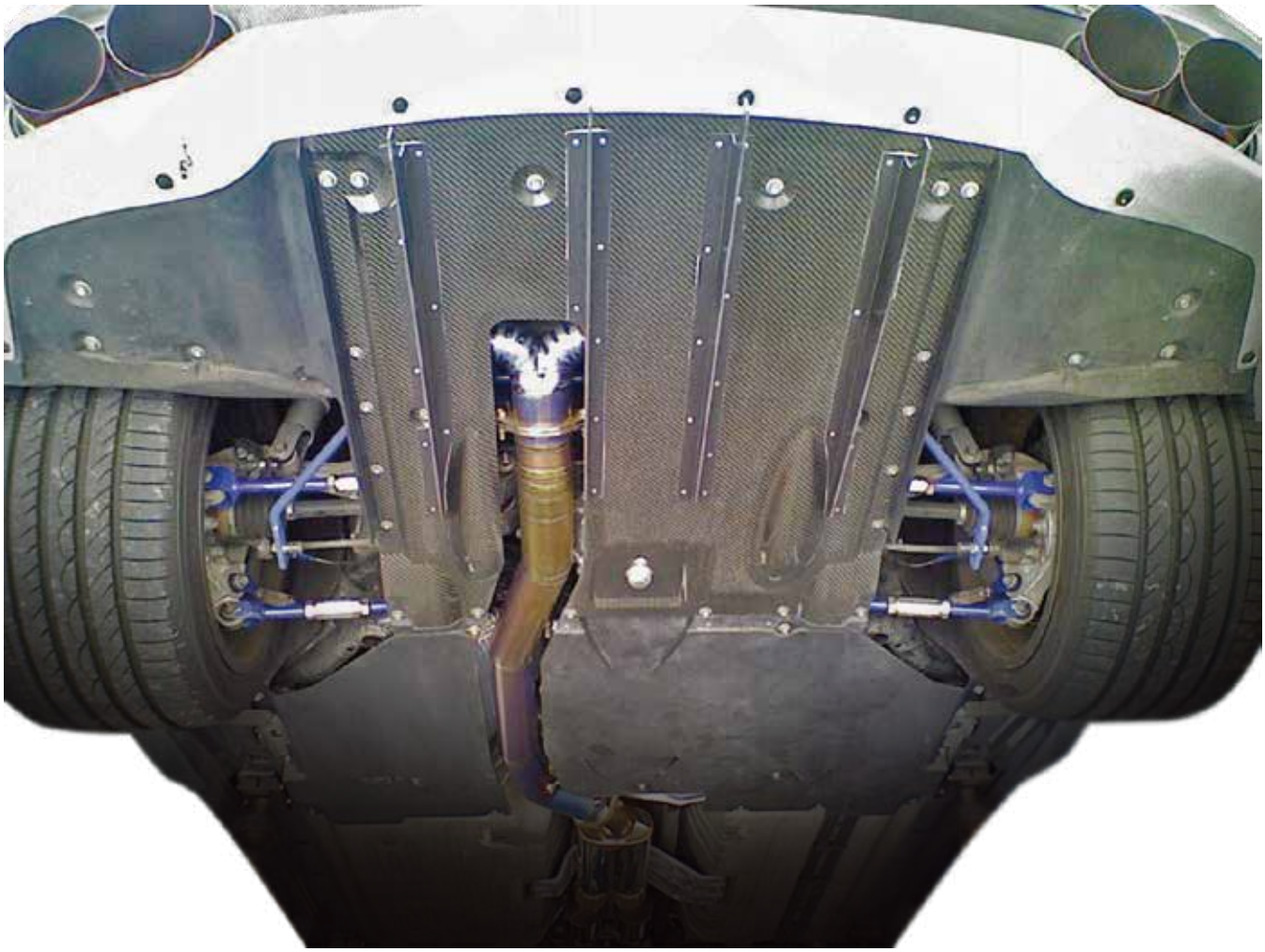
※ボンドは付属になりませんので、各自ご用意して下さい。
エポキシ系接着剤は「粘度」が高いので、ドライヤーなどで温めるますと、伸びが良くなり作業がし易くなります。
（ただし、短時間で硬化するタイプの場合、温めると硬化時間自体も早くなりますので、作業スピードと相談して一度で済ますのでは無く、分けて作業 して下さい）

注意：リベットのみの固定は推奨致しません、ストリートでの使用は路面状況の良し悪しによって、干渉する可能性がございます。
純正リアアンダーディフューザーの取り付け部には「ハニカム構造」になっている場所などがあり、強度はあるものの中空構造なので表面の肉厚自体は 薄い為、路面干渉があった場合にリベット側にダメージを受け「ガタ、脱落」等を防止する為に「接着剤との併用取り付け」を推奨致します。
（上記の作業を怠った場合、重大な事故に繋がる可能性があります）

④リベットを固定しましたら、 接着剤の余剰部分がはみ出る事がありますが、 硬化前であればアセトンなどの溶剤でふき取れば綺麗に仕上がります。



⑤本製品をお取付した車両に組み上げましたら作業終了になります。



この度は、弊社の製品をお買い求め頂き、誠に有難うございました。